



鳥羽小学校区の通学路である屋内町から池上町の幹線道路にグリーンベルトが整備されました。

グリーンベルトは、幅員が狭く、歩道が整備されていない道路の路側帯を緑色に着色して、ドライバーへの視覚的な認識による速度抑制や通行帯の明確化による歩行者との接触事故防止を目的としています。

ドライバーのみなさん、通行の際には、歩行者の交通安全にご協力ください。

グリーンベルトで安全に登下校



3月16日、畔蛸町の的矢湾あだこ岩がき協同組合は、4月1日から出荷が始まる養殖の岩がき100個を伊勢神宮内宮へ奉納しました。

この日は、組合関係者らがそろいの法被姿にのぼり旗を持ち、岩がきを乗せたかごを担いで神楽殿へ納めました。また伊勢神宮を訪れた観光客も岩がきを珍しそうに見ていました。

あだこ産の岩がきは、4月～7月に旬を迎え、全国に出荷されます。また昨年10月に県の「三重ブランド」にも認定されています。

あだこ岩がき奉納



3月19日、旧鳥羽町（現1～5丁目）と小浜町のそれぞれ宗派の異なる6寺院で構成された鳥羽仏教団から寒行托鉢で集まったお布施20万円が市に寄付されました。

団長の二村宏一住職（常安寺）から「市のために使ってほしい」と市長に手渡され、木田市長は「有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

鳥羽仏教団から寄付



3月23日、市は、大規模災害時に物資の無償提供により、地域内での支援体制の充実を図る制度「たすけあい制度」に登録していただいた旅館などの12事業所に、登録証を交付しました。

木田市長は登録者のかたに「ご厚意で登録いただき感謝します」とお礼を述べ、今後は、事業所だけでなく個人の登録など、更なる登録者を増やしたいと抱負を述べました。

災害時に「たすけあい」を